

## 宣言

高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会は、二〇〇九年四月の発足から五周年を迎え、県内外から百四十六人が参加して第五回研究発表会を開いた。テーマは「時代の絆」。一昨年の東日本大震災以来、社会のあり方が問い直されようとしているとき、龍馬とその時代に学び、人と人とのつながりの大切さを考えようとしたものだ。

直木賞作家の山本一力さんをお招きして二十一世紀を生きるヒントについて記念講演をいただき、県内外の六人の研究家が日頃の研鑽に基づいた発表を行い、私たちは多くのことを学んだ。

わが国は近年、アジア諸国との緊張が高まり、国内では改憲論議が盛んになっている。このようなときこそ、私たちは龍馬らの生きた激動と変革の時代に学び、誤りのない道を一歩一歩歩んでいきたいと思う。

平成二十五年五月十一日

高知県立坂本龍馬記念館・現代龍馬学会

